

第三部 官庁訪問 体験記

このコーナーでは、経験しなければなかなか実体が掴めない官庁訪問の様子をお伝えします。後半に内定者の座談会も載せていますので、訪問前のイメージトレーニングに是非お役立てください。

なお、掲載している情報はあくまで H30 年度官庁訪問における経験に基づき、内定者の視点から語られたものであり、来年度以降の官庁訪問のシステムや内容は以下と異なる可能性があります。

－ 環境省の官庁訪問（総合職試験）の簡単な流れ －

H30 年度官庁訪問はおよそ 2 週間に渡って実施されました。夏は全 5 クールに分けて実施され、1 クールにつき 1 回まで同じ省庁を訪問できました。理工系区分の既合格者向けに、春期官庁訪問も実施され、そちらは全 3 クールでした。最新の詳しいルールは人事院 Web サイトで紹介されるので、しっかり確認しておきましょう。

①官庁訪問前

国家公務員試験合格後、環境省 Web サイトから官庁訪問申込票をダウンロードし、記入します。

②官庁訪問初日

申込票を持参して環境省へ。初日からしっかり面接を行うので、気合を入れていきましょう。

③官庁訪問期間中（第 1~4 クール）

面接を 1 日に数回行います。面接だけでなくグループディスカッションが行われる場合もあります。日によって形式は異なるので、臨機応変に対応しましょう。

④官庁訪問最終日（第 5 クール）

内々定！

－ 環境省の官庁訪問（総合職試験）の面接 －

面接回数は人によって異なりますが複数回行われます。面接では官庁訪問申込票を元に質問をされたり、自己 PR を求められたりします。加えて、説明会では聞けないような具体的な業務内容を聞いたり、政策について議論したりすることによって、しっかりと環境省の業務内容を理解することができます。時間は 1 回 30 分から 1 時間程度です。面接に呼ばれるまで時間がかかりますので、その間は控え室で他の訪問者や職員の方と話したり、ノートや申込票を見返したりして面接に備えましょう。H30 年度はグループディスカッションも実施されました。また、官庁訪問終了時刻は官庁によって異なりますが、環境省は比較的早い時間に解放してもらえます。

－ 環境省の官庁訪問（総合職試験）の服装 －

夏の官庁訪問はクールビズ期間中に実施することが多く、軽装が推奨されています。そのため、訪問者も半袖シャツを着たり、ネクタイを外したりした状態で面接を受けることが可能です。もちろん冷房が苦手であればジャケットを羽織っても大丈夫です。体調管理に気をつけて、無理のない格好でお越しください。

－ 環境省の官庁訪問（総合職試験）の体験記(座談会) －

-----総合職試験に見事合格！それで、官庁訪問って実際どんな感じ？-----

※ 座談会形式のためフランクな文体ですがご容赦ください。※

【官庁訪問前に準備した事は何ですか？】

- カフェイン : やっぱり申込票書くのを一番頑張ったかな。
- えいし : 間違いない、民間就活してなかったから研究室の先輩に考えてもらったりしたなあ笑笑
- みんぱる : まあ一番大事だよな。
- よっしー : 色んな人に見てもらったかなあ〜。ちゃんと人に伝わる文章を書くのは難しい…
- えいし : たしかにいろいろな人に見てもらうのもそうやし、志望動機を話す練習も研究室の先輩とか親とかにやってもらったなあ。
- よっしー : みんなどこの欄が苦労した?? やっぱり志望理由?
- フィフィ : 僕は民間就活してたから、なぜ環境省なのかってところは特に準備したかな!
- カフェイン : 志望理由! 抽象的になりすぎないように何度も書き直した。
- グー : 手書きで半分ちょっと書きましたがみなさんパソコンでびっしり書いてた。もう少し丁寧に書けば良かったですね。
- みんぱる : え、半分手書きってどうゆうこと?
- グー : 申込票手書き作成で欄の半分くらい埋めたということです!
- よっしー : 一部箇条書きにもしたから、密度的には僕も半分くらいかも。欄の最後まで書いたけど。
- えいし : 真面目に話すと、研究室の先輩に環境省内定もらってる人いたから、アドバイスもらって、自分の体験に基づいて書けて言われて苦労したなあ。
- みんぱる : あと、使えるかわからんけど環境省の説明会参加して事務系の人事の人に志望動機を話して(申込票は見せてない)、どうっすかね? って聞いてた。
- えいし : その機会があるのはええなあ。
- みんぱる : メールで連絡して、職員訪問も1回した!
環境省は「話聞きたいです!」って熱意持って連絡すると応えてくれる!
- カフェイン : そういうの利用してみたかった(笑)
- えいし : 関東にいとそういうの強いよなあ。
- よっしー : 準備かわからないけど、当日の朝にカラオケで声出ししてた(笑)
- カフェイン : それはまた(笑)
- フィフィ : 民間企業の社員さんに環境省も受ける理由とか話してみても感触確かめてた(笑)
筋通ってるかな? とか
- カフェイン : 当日の持ち物とかはどう?
- グー : 予備のストックとか筆記用具とか。
- カフェイン : ぼくはPCに白書とか関連資料入れまくって、待ち時間暇しないようにしたかなー。
- よっしー : 持ち物大事。チョコレートとコーヒーを持って行ってた!
- えいし : みんな準備万端だなあ。
- みんぱる : 出た。俺は夏の訪問時はチョコレートおじさんだった。
- カフェイン : その節はどうも。
- グー : ありがとう。
- カフェイン : それでは次に行きましょう。
- みんぱる : チョコレートおじさんがオチになってしまった笑
- えいし : それも一興。

【官庁訪問全体の印象はいかがでしたか？】

- みんぱる : 初日 1 回目の面接で行く場所間違えた笑
 カフェイン : どういうこと??
 みんぱる : 面接場所ではなくて、職員さんの所属の部屋に行ってしまった笑
 カフェイン : あー
 グー : 色々な部署訪問しますからね。道に迷う。
 よっしー : 楽しいこともたくさんあったね。同じテーブルの人と話してた時間は至福の時...
 カフェイン : ほんとそうね! いろんな話してすごく楽しかった!
 フィフィ : 面接行く前の緊張したエレベーターと終わった後のほっとしながら乗るエレベーターが印象に残ってる。
 みんぱる : 3階以外は階段使った勢。
 グー : ドキドキエレベーター!
 えいし : 官庁訪問の中でやっぱり環境省の職員の方は他省庁と比べて、話を最後まで聞いてくれるしあったかいなと感じた、すごい精神論的やけど。
 カフェイン : それは思ったな~。親身にしてくれた。
 グー : 他の省庁と比べると、早めに帰してくれました。ほんとに真剣に向き合ってくれた感じですよ。
 よっしー : 面接が楽しくなる要因はそこだよな。
 みんぱる : 他省庁受けてないから、そこの違いは見えないんだよな。他の省庁ってどんな感じだったん?
 えいし : ○省は扱ってる問題がシビアなこともあって、殺伐とした雰囲気はあった笑
 カフェイン : あーわかる (笑) 環境省の官庁訪問では、みんなほどのタイミングが一番緊張した?
 えいし : 全部緊張したなあ。緊張して常に歩き回ってた男。
 みんぱる : 3クール目の3対1面接(職員さんが3名)が一番緊張した。
 えいし : たしかにそれは怖かった。
 フィフィ : 俺もそれまで出口とかでお世話になってた採用担当に、3人揃って面接されたときかな。
 よっしー : 春訪問は2日目が3対1だったけど、そこが一番焦ったかも。
 えいし : 30分間ずっと話し続けることってないからなあ。
 みんぱる : 夏の3対1は、採用担当じゃない人が3人で、横で採用担当の方が見てる感じだったのよね。官庁訪問の中で最も手応えなかった笑
 えいし : むむ。
 カフェイン : 幹部面接の前のやつ?
 みんぱる : そう! 多分君は2クール目で受けてたやつ。
 カフェイン : グイグイ突っ込まれたやつだ (笑) 確かにしんどかったな~
 みんぱる : あれは春にはなかったの? 春夏どっちも受けた方の違いとか聞きたいかも。
 カフェイン : 多分なかった。春夏の訪問は、主要なところはあまり変わらないけど、期間が短い分会う人数は少ない。
 よっしー : 僕は夏は昨年、春は今年受けてます~
 違いは特に感じられなかったかな....。でも春の方が人数が少ないから、アットホームなかんじ。
 カフェイン : たしかに!

【環境省の面接で苦労した点や印象に残ったやりとりは何ですか？】

- よっしー : 昨年も面接して頂いた H さんに「昨年も来てくださいましたよね？」と言われて緊張 MAX になりました (笑)
- みんぱる : それはきついね…
- カフェイン : ぼくも「春落ちた理由どう考えてる？」とか、「どう成長しました？」って聞かれたのはしんどかった。
- よっしー : うお。
- フィフィ : ストレート (笑)
- えいし : 印象に残ったことは、政策の話だけじゃなくて、趣味の話、確か好きな本の話をしたら喜んでくれて、なんでも話せることって大事なんかなと思った。
- フィフィ : ブロックチェーンの光と影、またそれをどう行政に活かしますか？って唐突に聞かれて焦ったのは覚える。
- カフェイン : 結構環境以外のトピックも聞かれたりするよね。
- みんぱる : 確かに！新聞読んでおいた方がよい。僕は専門もやってきたことも環境と関係なかったから、なかなか志望動機から何から大変だった。
- えいし : あと、今朝のニュースで関心を持ったことと、それをどう環境省の仕事と結びつけるかって聞かれて苦労したのは覚える。
- みんぱる : でたー！俺らで話題になったやつ笑
- フィフィ : とにかく固まらずに反応することが大事らしいね。
- カフェイン : ぼくが春落ちた原因はそこ。
- みんぱる : とりあえず、喋りながら中身練ってた。
- えいし : 確かその頃北朝鮮の核廃絶交渉が熱かったから、それを言ってどう環境省に結びつけるかあくせくしたのがハイライト。
- みんぱる : 答えは違うけど、そんな感じで反射的に答えて構成練っていったわ。
- グー : 着地点を決めずに話しはじめてグダグダしてました。志望動機をどんどん深掘りされるので、これまでの人生を振り返って自己と対話しなくてはならない。そしてそれを人に伝える難しさ。
- カフェイン : 今までの人生でそういう振り返りの場ってないもんなあ。
- えいし : でも (グーが) 福島の話をするグループディスカッションで明快に話してたのは印象的やなあ
- カフェイン : 確かに！おおっ！って思った。
- グー : みんぱるさんと話すスピードが違いすぎて、職員の方は多様性を感じたらしいです。
- 一同 : (笑)
- みんぱる : いやあ ディベートね。あれは他の 3 人、みんなできるやつやって焦ったわ。しかもあれだから。グーちゃんの直後俺だから笑
- えいし : 緩急◎
- みんぱる : 双方にプラス。
- よっしー : 夏はグループディスカッションじゃなくてディベートだったの??
- カフェイン : や、グルディスだよ！
- グー : えいしくんが仕切ってくれました。
- えいし : ノリと勢いです。
- カフェイン : (笑) 春の方のグルディスでは分担で感じではなかったよね。
- フィフィ : 春はみんなで頑張ろうぜみたいな感じでやりやすかったかも。比較的自由だったし。
- よっしー : そうだね。それぞれが暗黙の了解でゆるーく分担してたかも。
- カフェイン : それぞれ違って面白かった。
- グー : 夏はえいし氏がホワイトボードマスターになってくれました。
- カフェイン : だったね (笑)
- みんぱる : いやあ、あれこそ日本を引っ張る理想の官僚像ですね。
- えいし : グループディスカッションはそれぞれの個性が観れたから個人的におもしろかったなあ。

【環境省の訪問前後のイメージに変化はありましたか？】

- フィフィ : 変わらなかったかな！
 カフェイン : 大きくは変わらなかった。
 えいし : それほど変わらんかったなあ。
 みんなる : 多分入ったら変わりそうだよね。
 えいし : 実際働いてみたら変わりそう感。
 フィフィ : 皆さんどういうイメージだった？
 みんなる : 他の省庁よりもあたたかいイメージ(ざっくり笑)
 よっしー : 職員の多様性とパッションと優しさ。
 カフェイン : ほんわかした人が多そう。
 そして変わったところとしては、想像以上に環境以外にアンテナ張っている人材が欲しいんだなと感じた。
- えいし : それは思った。僕みたいな環境マンじゃない人も受かってることやし。
 みんなる : パッションはどこにも負けてない。
 グー : 訪問してみて多様性は改めて感じました。
 えいし : 穏やかな人多いけど、内に秘める闘志はあるなあ。
 カフェイン : たしかに。
 フィフィ : 優しいけど環境への信念みたいところはあると感じね。
 えいし : 熱いハートに、クールな頭脳っていうの先輩から聞いててなるほどと思った。
 よっしー : いい意味で公務員っぽくないところ個人的に好きかな～
 フィフィ : たしかに (笑)
 えいし : たしかにベンチャー企業的な。
 カフェイン : あ、少しだけど思ってたより忙しそうだなと思ったかも。
 ちょうど台風*来たりしてて災害対応に出る方とかいたので。
- グー : 大変そうでした。
 よっしー : 原課面接の時に、職場の雰囲気を実際に見て忙しそうなのが伝わってきたかも。
 えいし : 災害時対応は大変そう。
 フィフィ : 今後環境問題はもっと重要視されるから、もっと忙しくなりそうやね(笑)
 カフェイン : これを読んでいる皆さんに期待！！
 よっしー : 職場環境の改善もしたいですな～ (笑)
 カフェイン : どんどんよくしていこ！
 フィフィ : ストレスたまったらどうする？→ランニングします！
 走る暇なかったらどうする？→コンビニでちょっと美味しいもの食べます！
 ってやりとりあった (笑)
- えいし : 庶民的。
 みんなる : 他の省庁も省庁で忙しいと思うし、公務員としてやる気と覚悟持って働きたいね。

※7月官庁訪問直前に台風7号が上陸し、これと梅雨前線等の影響により西日本で集中豪雨(平成30年7月豪雨)が発生しました。環境省からも何名かの職員さんが災害時対応で現地に出られていました。

【最後に一言】

- グー : 官庁訪問は自分のやりたいことを真剣に考えさせられる貴重な場でした。
- カフェイン : 大変だけど楽しいよ！環境省を考えている人は是非、参加して直に雰囲気を感じて欲しい！
- フィフィ : 環境問題の何が問題でどうやって解決していくべきなのか、環境省の役割を整理しておくとうまいかな！
- えいし : 人のいる組織で働くから、やっぱり人柄って大事なあって思いますねえ。
アドバイスできる身ではないのでねえ。
- よっしー : 環境省の職員の方と一番身近にそして最も熱く語り合える場が官庁訪問だと思っています。
真剣勝負をぜひ楽しんで！
- みんなる : 自分なりの考えを整理して官庁訪問に臨めるとよいと思います。
考えたことを目一杯、職員さんにぶつけて議論したり、話を聞いたりしてください！
そうすれば、楽しく有意義な官庁訪問になると思います！

いかがでしたか？以上の体験談はあくまで今年度の内定者の主観に基づくものです。
官庁訪問には一人ひとり特別なストーリーが生まれるもの。もしこの冊子を見ていただいて、国家公務員に興味をもっていただけたのであれば、是非将来の選択肢の一つとしてご検討ください。